

記者発表資料

さいたま新都心駅周辺の公道上において 「自動運転サービス」の実証実験を実施します

- さいたま新都心駅から大宮区役所及びさいたま新都心バスターミナルまでの公道上において、自動運転サービスの実証実験を実施します。また、「さいたま市スマートシティ推進事業」と連携し、移動性向上策の検証も併せて行います。
- 本実験は、自動運転サービスの活用可能性と受容性の検証、自動運転サービスとシェアモビリティとの連携・結節による移動性向上策を検証することを目的としています。
- 本実験は、東京大学空間情報科学研究センターが主体となり、国、市、民間企業（BOLDLY(株)、三井不動産(株)、東急不動産(株)、日鉄興和不動産(株)）の協力のもと実施するものです。
- 実験期間中、自動運転バスの走行ルート周辺をご利用される方には、ご不便等をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

実験概要

1. 実験期間：令和3年4月25日(日)～28日(水)
2. 運行時間：9:00～14:00の時間帯に運行
3. 走行区間：さいたま新都心バスターミナル～さいたま新都心駅～大宮区役所
4. 実験主体：東京大学空間情報科学研究センター
5. 使用車両：NAVYA ARMA

※一般の方の試乗は、事前受付を行います。

QRコードまたはURL (https://reserva.be/saitama_mobi) からお申込み下さい。

※感染症拡大防止の対策として乗車定員を制限しての開催となります。

※希望者多数の場合にはご試乗出来ない場合がありますので、あらかじめご理解ください。

申し込みは
こちらから



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長 田中 満 (内線 4251)
課長補佐 小野寺 純一 (内線 4252)

電話：048-600-1342 FAX：048-600-1385

自動運転バス走行ルート



自動運転車両走行ルート



シェアモビリティポート(さいたま市スマートシティ推進事業)

シェアモビリティとの連携・結節

さいたま新都心バスターミナル～さいたま新都心駅～大宮区役所間
を走行します



電動自動運転バス

連携・結節

【乗車可能場所：シェアモビリティポート】
・さいたま新都心バスターミナル
・市民会館おおみや（大宮区役所北側）



シェアサイクル（電動アシスト付き自転車）※



シェアEV（超小型EV）※



シェアスクーター※






電動カート

※はさいたま市のスマートシティ推進事業での取り組みで、
ご利用いただくには事前にアプリのインストール等が必要です。

使用する車両の概要

○自動運転車両

車両名・型番・製品番号等	NAVYA ARMA	写真   
乗車人数	乗車定員11名 (本実験での乗車人数は最大6人)	
サイズ等	全長:4750mm 全高:2650mm 全幅:2110mm 重量:2400kg 車両総重量:3450kg	
性能	最大速度:25km/h (本実験では18km/h以下とする) 平均稼働時間:9時間 搭載機能:SLAM、GPS(RTK)、LiDAR(3D・2D)、慣性計測装置、オドメーター	
使用台数	1台	

【BOLDLY株式会社について】

自動運転バスの実用化を目指して2016年4月に設立された BOLDLY(ボールドリー)は、さまざまな自治体や企業などと連携して取り組みを進めており、これまでに実施・参画した自動運転に関わる実証実験は合計100件以上に上ります。

本実証において、BOLDLYは自動運転バスの運転手を派遣する他、ルートの設定や3Dマップデータの収集・マップ作成、障害物検知センサーや自動運転車両の設定など、走行に必要な作業を実施するとともに、自動運転車両運行プラットフォーム「Dispatcher(ディスパッチャー)」の提供を行います。